

2018年 報告書

岐

阜

冒

険

旅

行

東日本大震災の翌年から始めた岐阜冒険旅行、昨年で7回を数えます。多くの人たちの支援を受け続けることができています事、厚く御礼申し上げます。

福島原発事故から8年がすぎました。復興、復興と声高に叫ばれ、被災地が復興され、日本中があたかも事故は終息したかのように受け止めているように感じます。福島県以外はもちろん、福島でさえも原発のこと、放射能のこと、まして保養については話題にすることさえもはばかれるような雰囲気もあるようです。国は被災地を、被災者を置き去りにしたまま復興五輪だと銘打ってオリンピックを迎えようとしています。

そういう中で大垣教区では「岐阜冒険旅行」という名前で保養事業に取り組んでいます。昨年は21人の子どもたちが来ました。リピーターが多いこともあって、福島の子どもたちとの交流事業の趣きが強くなっているのも事実です。そこにはスタッフと福島の子どもたち（保護者）との深いつながりができているからです。でも、彼ら彼女らは放射能被爆の脅威を心の中に抱えながら生活しています。食べ物などからの内部被爆も心配です。子どもたちは、これから成人になるに従って、また大きな問題に突き当たることになるのではないのでしょうか。そういう問題を語り合うことも保養事業だと思います。子どもたち、お母さん、お父さんたちの放射能からのストレスを少しでもやわらげ、そして寄り添おうとする歩みが岐阜冒険旅行だと受け止めています。内容を吟味しながら継続していきたいと思っています、益々のご支援とご協力をお願い致します。

大垣教区「岐阜冒険旅行」実行委員会 松島勢至



☆夏休み☆ 岐阜冒険旅行

「原発事故を忘れず、福島の人々を思い続けるために私たちができるのは小さな支援を継続すること」との思いから始まった、夏休みを利用した福島からの子どもたちと保護者の皆さんを教区に迎えて行く、ホームステイです。

2018年活動報告

リピーターを中心に21名の子どもたちに参加してもらいました。

スタッフと福島の子どもたち（保護者）との深いつながりができて、福島の子どもたちとの交流をとおして、抱えているストレスを少しでも和らげ、寄り添おうとする歩みとして実施いたしました。

2018年活動報告

7月29日(日)

新幹線をのりかえて、岐阜まで来たよ。一週間楽しみだ！

7月30日(月)

大垣のまちを探検。すごく暑かった。へー、こんなところあるんだ。木のますをつくったよ。

7月31日(火)

養老の滝にいったよ。ひんやりしてて気持ちよかった。川に入って水遊びもしたんだ。午後からはホームステイに行くよ。

7月31日(火)～3日(金)

3日まではホームステイのお寺に泊まって、みんなとあそんだよ。いろんなところに連れて行ってもらったんだ。

8月3日(金)

みどりの村でバーベキューとキャンプファイヤーもしたよ。もう明日は帰るんだな。

8月4日(土)

お昼には岐阜羽島駅でさようなら。また新幹線で、福島に帰ったよ。みんなに何話そうかな。

2018年の主な活動経費

(単位：円)

	科目名	金額	備考
収入	復興支援協力金	1,193,634	教区内寺院・御門徒 サンメッセ(株)・(株)大垣共立銀行 イビデン(株)・日本耐酸塩工業(株) 太平洋工業(株)・(公財)田口福寿会 順不同
	宗派助成金	197,000	真宗大谷派 147,000 円 全日本仏教会 50,000 円
	教区助成金	350,000	教区費会計より
	利息	22	
	繰越金	2,761,170	2017年度より
	合計	4,501,826	

	科目名	金額	備考
支出	交通費	613,840	参加者送迎関連 (乗車券、保険、手数料)
	施設費	62,260	かみいしづ緑の村宿泊費
	遠足費	74,300	体験費用、食費、駐車場代、会所礼
	食費物品費	268,989	食材費、飲物費、食費、食費補助
	送迎費	43,479	宿泊費、食費、駐車場代、入場料
	受入寺院助成	152,000	8,000 円×19 名分
	会議費	57,200	反省会費
	事務費	10,928	郵便費
	合計	1,282,996	

寄付金・食材・物品・スタッフ等、皆様からたくさんのご支援をいただきました。
ありがとうございます。

今後も、福島の子どもたちのために有意義な時間と場所を形作っていけるよう継続していきたいと思います。さらなるご支援をよろしくお願いいたします。

2019年ホームステイ受け入れ先 募集

- ◆期 間 2019年7月30日（火）～8月2日（金）
- ◆費 用 期間中の食費などの生活費、催事費、移動に係る送迎費用のご負担をお願いします。
- ◆割り振り 家族構成などを鑑み、割り振りさせていただきます。
- ◆催 事 期間中の過ごし方は、お任せいたします。
- ◆説 明 会 ホームステイを引き受けていただく方を対象とした説明会を開催いたします。ご参加ください。
- ◆保 険 実行委員会にて保険に加入します。ご家族の氏名・生年月日をお知らせください。

2019年ボランティアスタッフ 募集

- ◆内 容 ①子どもたちの遊び相手 ②お母さんたちの話し相手
③食事づくりの手伝い 等
☆日程の都合により変更があります。ご了承ください。
 - ◆保 険 実行委員会にて保険に加入します。
- ※ ホームステイ先、ボランティアスタッフについては随時募集しております。ご興味のある方は大垣教務所（土室・野々山）までお問い合わせください。

運営費ご協力のお願い

福島から大垣への交通費、滞在中の食材費、催事費等のための費用です。ぜひご協力願います。大垣教務所へ直接ご持参いただくか、下記口座へお振込みください。

金融機関名：ゆうちょ銀行 振替口座
00840-7-110792
口座名義：真宗大谷派 大垣教務所 夏休み岐阜冒険

【協 賛】（順不同）

サンメッセ株式会社・株式会社大垣共立銀行・河合石灰工業株式会社・イビデン株式会社
日本耐酸壘工業株式会社・セイノーホールディングス株式会社・太平洋工業株式会社
公益財団法人田口福寿会
その他、教区内御寺院・御門徒の皆様からたくさんのご支援をいただきました。

「東日本大震災復興支援事業 ☆夏休み☆ 岐阜冒険旅行」実行委員会

TEL 0584-78-3363 / FAX 0584-78-3353
〒503-0897 岐阜県大垣市伝馬町 11 番地（真宗大谷派大垣教務所内）
MAIL ogaki@higashihonganji.or.jp